

第35回 横浜市都市美対策審議会 景観審査部会
(仮称) 日吉箕輪町計画

景観形成の考え方について

計画地の概要

周辺環境に配慮した外観デザイン	01
綱島街道 北西側パース	02
綱島街道 北西側パース (街道沿い植栽消し)	03
綱島街道沿い 低層部拡大パース	04
街区 南東側パース	05
街区 北東側パース (周辺建物より)	06
街区 南西側パース	07
綱島街道側 正面パース	08
低層部の賑わいづくり	09
施設配置図	10
街区内へ賑わいを引込む仕掛け	11

ファサードデザインの考え方

周辺環境に配慮したデザイン・コンポジション

～基本方針～

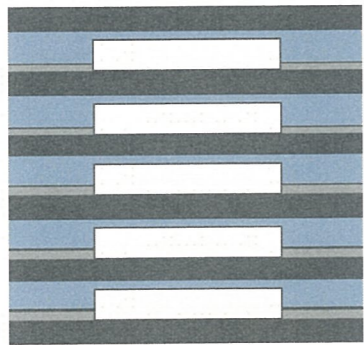
- 樹木・緑化・低層商業... 「まちとひとの暮らしと営みを際立たせ背景となるデザイン」

≡ 建築の抽象化

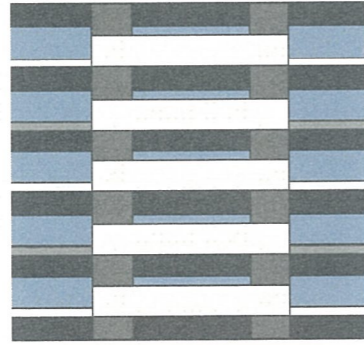
- ・ 周辺環境への存在感を抑えたシンプルなデザイン
- ・ ひと、自然、樹木を対比で魅せる素材と色彩（ガラス、金属、タイル etc...）
- ・ 全体のボリューム感、長大感、一律感を低減するデザイン・エレメント

本質を捉えて品良くまとまりある多様なデザイン

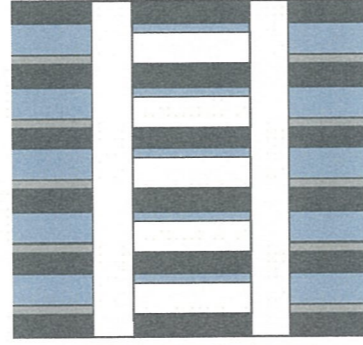
住棟を構成するデザイン・エレメント



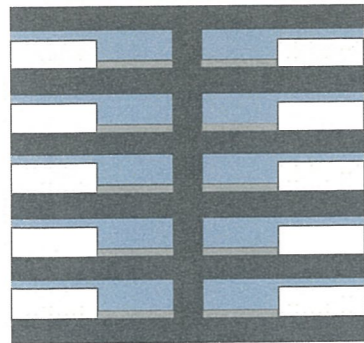
ベースパターン
(軽やかな印象)



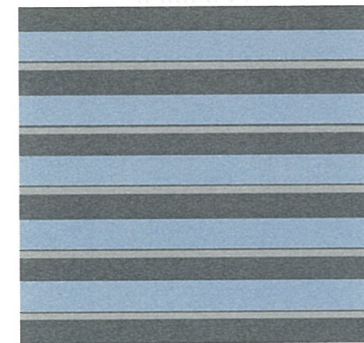
パターンA
(軽快なリズム)



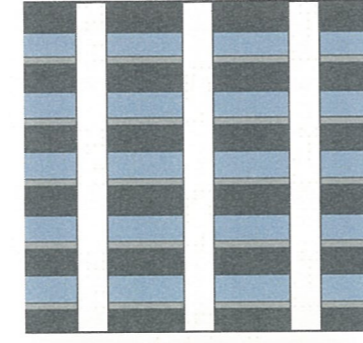
パターンB
(明るい雰囲気)



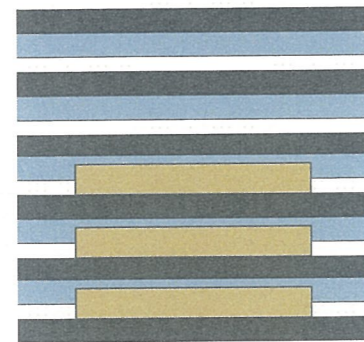
パターンC
(シンボル性)



パターンD
(軽量感)



老人福祉施設棟
(均等なリズム)



低層部
(緑に馴染むカラー)

ベースパターンを基調とし全体のまとまりを図りつつ、隣り合う面が同じパターンにならないよう配慮することで、品良く多様なファサードを構成し、背景としての本質を捉えたデザインとする。



デザインポイント

- 従前は白で全体を統一 ⇒ 今回は白に暗色を効果的に加えコントラストを出す
低層部はアースカラーにより色彩計画にて街区の中へ賑わいを引込む色彩計画。
- バルコニー側、廊下側共にデザインに配慮し、表裏感をなくす。
街並みのどこから見ても纏まりのある多様なファサードとする。

綱島街道側は軽やかなベースパターンに妻面のシンボル性、均等なリズムが程よく互い違いに連なる組合せとしてまとまりと品の良い多様性により長大感を軽減する。



北側及び北東側は方角に配慮し、綱島街道の日吉側に正対する面はシンボル性を、北東面は明るく軽快なリズムパターンによる構成とする。



南側は小学校や中低層の周辺建物による街並みの雰囲気へ配慮し、明るく軽快なリズムのパターン組合せによる構成とする。







